

2014年8月

model BM レデュースバルブ モデルチェンジのお知らせ

拝啓

貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

弊社業務につきましては、毎度並々ならぬご厚情をいただき深く感謝申し上げます。

さて、首題の件につきましてレデュースバルブ（減圧弁）（model BM）のコンパクト化および
1次側・2次側の圧力範囲を拡大と、最低許容差圧（BM5020 相当のみ）を少なくし、より広範囲の
圧力を減圧できるよう改良を行いましたので、モデルチェンジをさせていただきます。

変更概要は下記を御参照願います。誠に勝手ながらご了承の程、宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 変更内容について

- ・ モデルチェンジによる形式変更
- ・ 1次側・2次側の圧力範囲の拡大
- ・ 最低許容差圧力の改良（BM5020 相当のみ）
- ・ 最小通路面積の拡大（約 2.5 倍）
- ・ 外形寸法の変更

従来モデル形式 (BM)		BM5020	BM5030	BM5050	BM5070
1次側供給圧力	MPa	3.5 ～ 7.0	6.0 ～ 30.0	10.0 ～ 30.0	17.0 ～ 30.0
2次側設定圧力	MPa	2.0 ～ 4.0	3.0 ～ 7.0	7.0 ～ 14.0	14.0 ～ 20.0
許容最低差圧力※	MPa	1.5	3.0	3.0	3.0
最小通路面積	mm ²	9.4			
		↓	↓	↓	↓
新モデル形式 (BMA)		BMA2030	BMA2050	BMA2070	
1次側供給圧力	MPa	2.0 ～ 7.0	6.0 ～ 30.0	9.0 ～ 30.0	
2次側設定圧力	MPa	1.0 ～ 6.0	3.0 ～ 14.0	6.0 ～ 27.0	
許容最低差圧力※	MPa	1.0	3.0	3.0	
最小通路面積	mm ²	23.3			

注意事項 ※ 許容最低差圧力は1次側供給圧力と2次側設定圧力の最低差圧を示します。

2. 互換性について

「BM50□0-0G」は「BMA20□0-0G」と互換性を有します。**「BM50□0-0/0K」は「BMA20□0-0/0K」と配管位置が異なりますので、添付資料にて詳細を御確認願います。**

3. 変更時期について

2014 年 9 月より随時、販売の切換えを行い、model BM の生産を終了させていただきます。

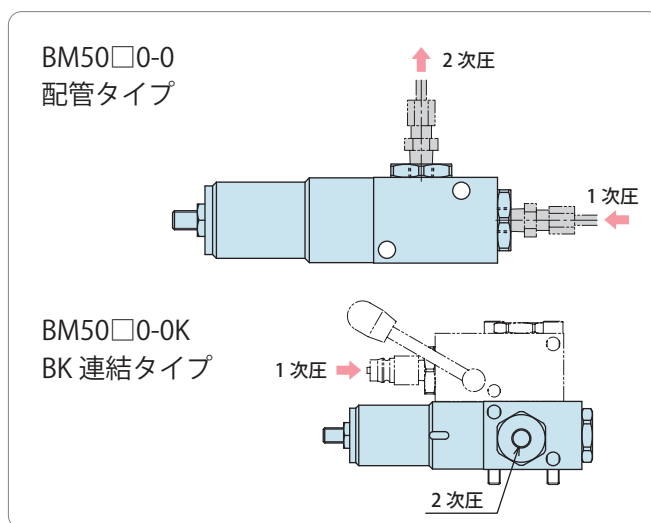
但し、「BM50□0-0」「BM50□0-0K」の補修部品につきましては対応致します。

新たに御採用を検討される場合は、model BMA にてご選定をお願い致します。

以上

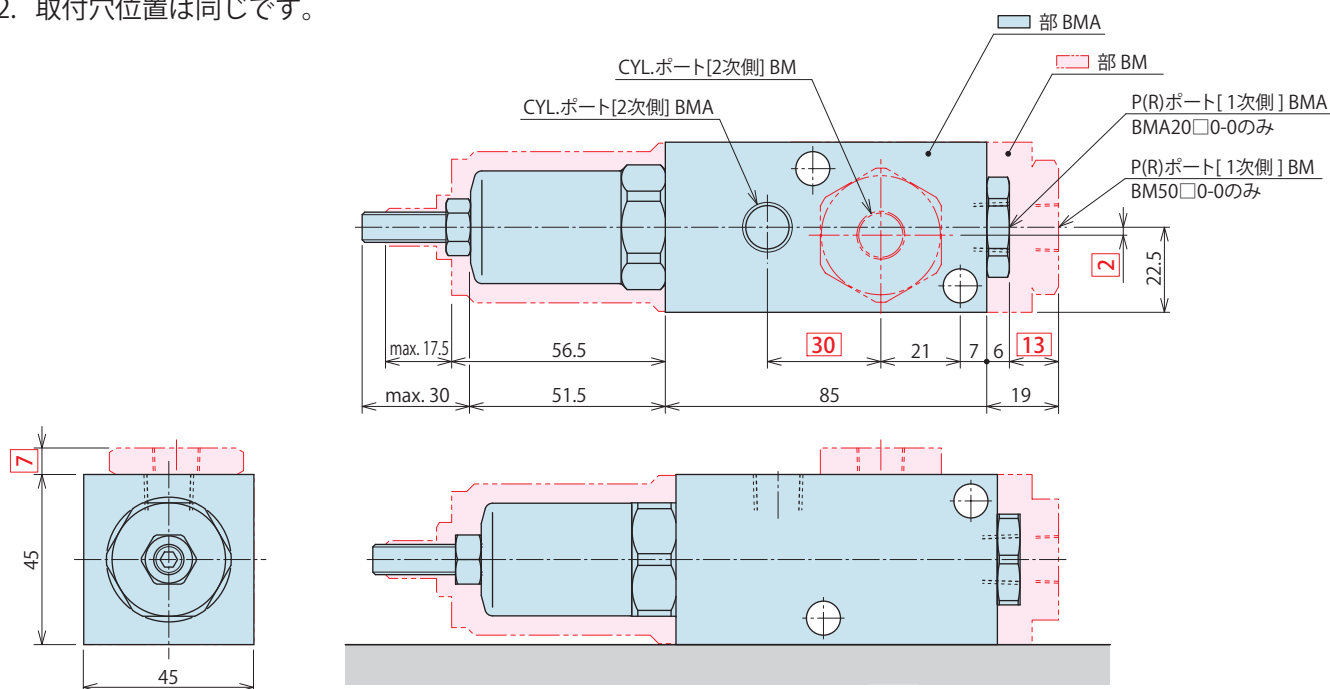
BM50□0-0/0K (配管/BK連結タイプ) 外形寸法変更箇所・新旧形式表

本紙に記載の BM → BMA 外形寸法比較は
配管方式 [無記号] : 配管タイプ
配管方式 [K] : BK 連結タイプ
を示します。



「BM50□0-0/0K」は「BMA20□0-0/0K」と配管ポート位置が異なります。
「BM50□0-0/0K」の補修部品につきましては対応致します。
新たに御採用を検討される場合は、model BMAにて御選定をお願い致します。

1. 配管ポートの位置が異なります。(□にて囲った数値が異なる箇所)
2. 取付穴位置は同じです。



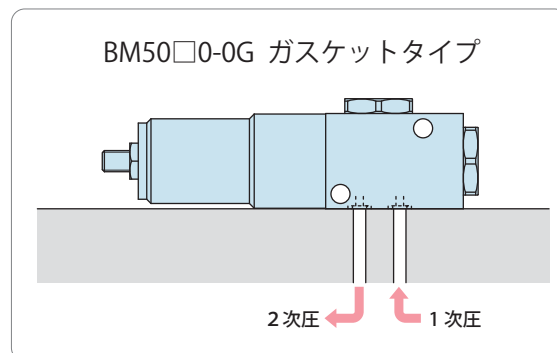
新旧形式表

従来モデル形式(BM)	新モデル形式(BMA)
BM5020-0	→ BMA2030-0
BM5030-0	→ BMA2050-0
BM5050-0	→ BMA2070-0

従来モデル形式(BM)	新モデル形式(BMA)
BM5020-0K	→ BMA2030-0K
BM5030-0K	→ BMA2050-0K
BM5050-0K	→ BMA2070-0K

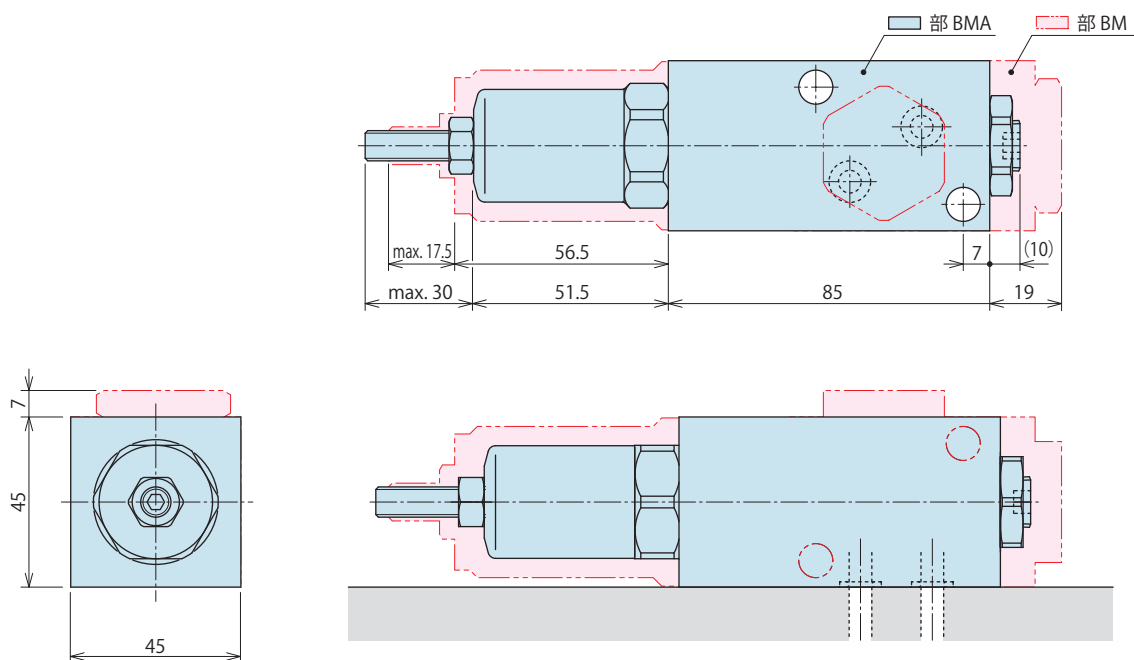
BM50□0-0G (ガスケットタイプ) 外形寸法変更箇所・新旧形式表

本紙に記載の BM → BMA 外形寸法比較は
配管方式 [G] : ガスケットタイプを示します。



「BM50□0-0G」は「BMA20□0-0G」と互換性を有します。

1. 取付穴位置は同じです。
2. 油圧ポート位置は同じです。
3. 側面ボルト穴がなくなります。



新旧形式表

従来モデル形式(BM)		新モデル形式(BMA)
BM5020-0G	→	BMA2030-0G
BM5030-0G	→	BMA2050-0G
BM5050-0G	→	
BM5070-0G	→	BMA2070-0G

Reducing Valve

レデュースバルブ

Model **BM**

Model **BMG**



インライン式でドレンポートが不要な減圧弁

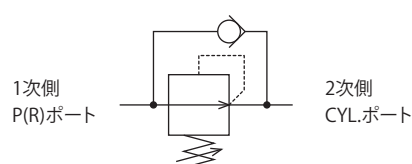
減圧のためのドレンポートは不要。回路数を削減できます。

● レデュースバルブとは

ノンリーク機能を活用し、ドレンポートが不要なインライン形減圧弁で、回路内圧力を部分的に減圧することができます。

シンプルな回路設計が可能で、切り離しジグに最適です。

回路記号



※ 各ポートにはフィルタを内蔵しています。

2次側
CYL. ポート



1次側
P(R) ポート

ドレンポート不要で簡単に部分減圧

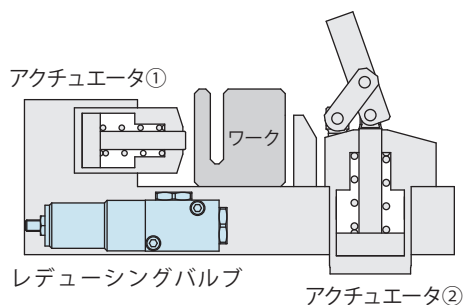
※ ガasketタイプも用意しています。

バリエーション

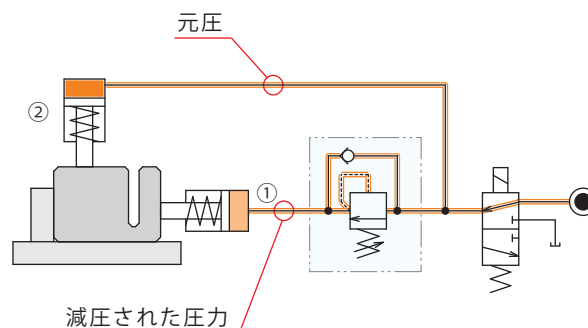
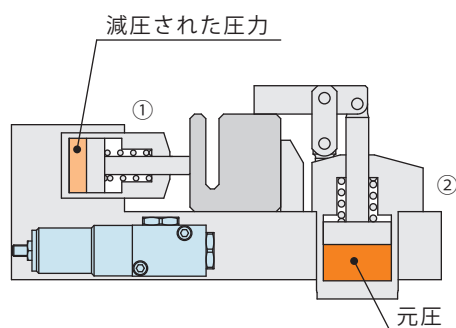
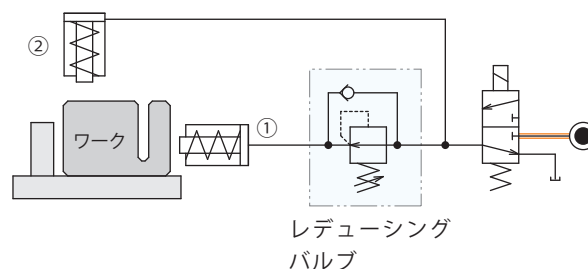
	 Model BM → P.947				 NEW Model BMG → P.949		
区分	レデュースバルブ				小型レデュースバルブ		
1次側供給圧力	3.5~7MPa	6~30MPa	10~30MPa	17~30MPa	2~7MPa	6~30MPa	9~30MPa
2次側設定圧力	2~4MPa	3~7MPa	7~14MPa	14~20MPa	1~6MPa	3~14MPa	6~27MPa
配管方式	配管タイプ ガasketタイプ BK 連結タイプ				ガasketタイプ		

動作説明

イメージ図



回路例

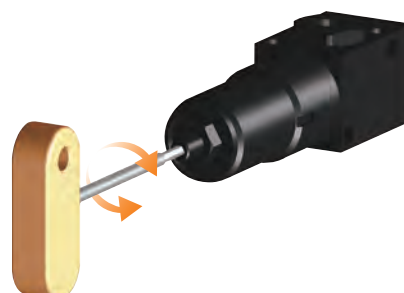


動作順序		備考
ロック時	油圧ON	
	アクチュエータ①と②に油圧供給	
	レデュシングバルブ2次側設定圧力まで昇圧	
	レデュシングバルブのバルブが閉じ、アクチュエータ①にはレデュシングバルブ2次側設定圧力が供給される	2次側圧力と1次側圧力には許容最低差圧力あり(仕様参照)
	アクチュエータ②側は元圧まで昇圧しロック完了	
加工等		
リリース時	油圧OFF	
	アクチュエータ①と②が、ほぼ同時にリリース	1次側圧力が低下するとレデュシングバルブ内チェック弁とバルブが開く
	リリース完了	

設定圧も手軽に調整

1回転あたりの設定圧変化値		(MPa/回転数)			
形式	BM5020-0□□	BM5030-0□□	BM5050-0□□	BM5070-0□□	
1回転あたりの設定圧力変化値(参考値)	0.4~0.5	0.8~0.9	1.9~2.2	3.2~3.7	
形式	BMG2030-0G	BMG2050-0G	BMG2070-0G		
1回転あたりの設定圧力変化値(参考値)	0.3	1.2	3.8		

- 注意事項 1. 出荷時設定圧は注文時形式表示の圧力に設定しています。
 2. 上表の値は、1次側圧力により変化します。
 3. 圧力は右回転で上昇し、左回転で下降します。

ハイパワー
シリーズ

エアシリーズ

油圧シリーズ

バルブ・カプラ
ハイドロユニット手動機器
アクセサリ

注意事項・その他

エア
シーケンスバルブ
BWD油圧
ノンリークカプラ
BGA/BGB
BGC/BGD
BGP/BGS
BBP/BBS
BNP/BNS
BJP/BJS
BFP/BFS

オートカプラ

JVA/JVB
JVC/JVD
JVE/JVF
JNA/JNB
JNC/JND
JLP/JLSロータリー
ジョイント
JR

油圧バルブ

BK
BEQ
BT
BLS/BLG
BLB
JSS/JS
JKA/JKB
BM/BMG
AU/AU-M
BU
BP/JPB
BX
BEP/BSP
BH
BCエア
ハイドロユニットCV
CK
CP
CS
CB
CC
AB/AB-V
AC/AC-V

形式表示

BM50 **3** **0** - **0** **G** **(5-25MPa)**

1 2 3 4

1 2次側設定圧力

- 2: 2.0 ~ 4.0MPa
- 3: 3.0 ~ 7.0MPa
- 5: 7.0 ~ 14.0MPa
- 7: 14.0 ~ 20.0MPa

2 デザインNo.

0 : 製品のバージョン情報です。

3 配管方式

- 無記号 : 配管タイプ(Rc1/4ネジ)
- G : ガasketタイプ
- K : BK連結タイプ(2次側ポートはRc1/4ネジ)^{※1}

注意事項 ※1. K(BK連結タイプ)については、BKのページを参照願います。
詳細寸法は別途お問い合わせください。

4 設定圧力 (2次側設定圧力値 - 1次側供給圧力値)

設定圧力を指示ください(単位記号まで正確に記入願います)

※ 1次側供給圧力と2次側設定圧力とは、許容最低差圧力以上の差圧を設けてください。

記入例

2次側:5MPa 1次側:25MPa設定 → **(5.0-25.0MPa)**

2次側:725PSI 1次側:3625PSI設定 → **(725-3625PSI)**

仕様

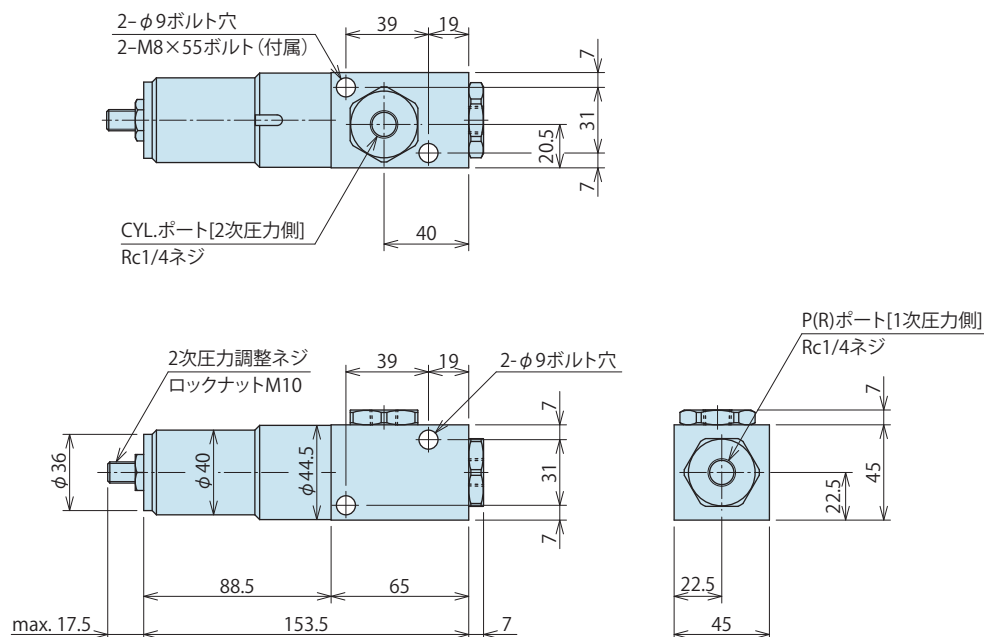
形式		BM5020-0□□	BM5030-0□□	BM5050-0□□	BM5070-0□□
1次側供給圧力	MPa	3.5 ~ 7.0	6.0 ~ 30.0	10.0 ~ 30.0	17.0 ~ 30.0
2次側設定圧力	MPa	2.0 ~ 4.0	3.0 ~ 7.0	7.0 ~ 14.0	14.0 ~ 20.0
許容最低差圧力 ^{※2}	MPa	1.5	3.0	3.0	3.0
耐圧	MPa	10.5	37.5	37.5	37.5
最小通路面積	mm ²	9.4			
使用温度	℃	0 ~ 70			
使用流体		ISO-VG-32相当一般作動油			
質量	kg	1.7			

注意事項 ※2. 許容最低差圧力は1次側供給圧力と2次側設定圧力の最低差圧を示します。

● 外形寸法

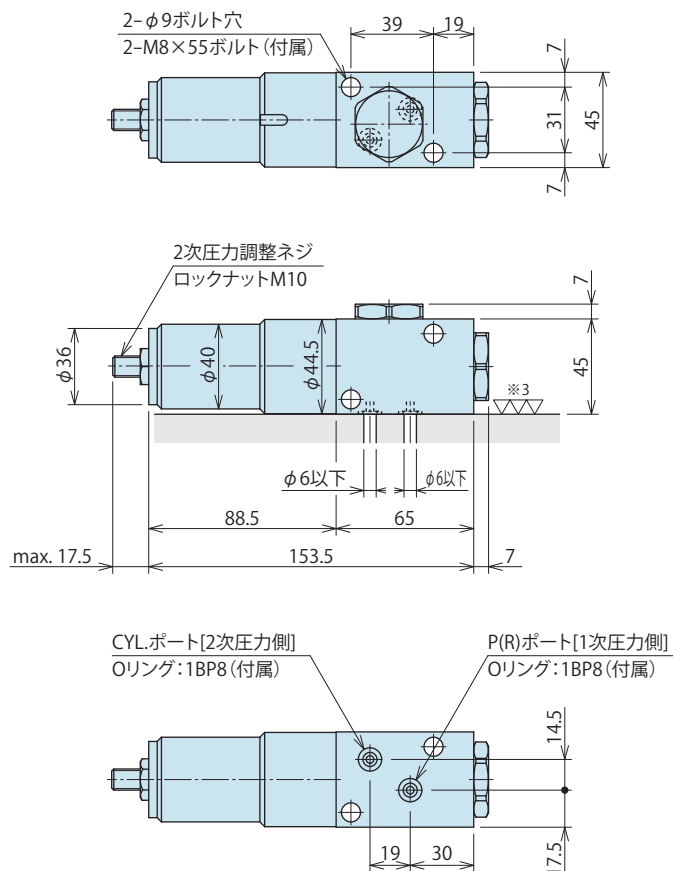
BM50□0-0□

※本図は配管方式（無記号）：配管タイプを示します。



BM50□0-0G□

※本図は配管方式 (G)：ガスケットタイプを示します。



注意事項

※3. 取付面（Oリングシール面）は、表面粗度が6.3Sの平面としてください。

ハイパワー シリーズ
エアシリーズ
油圧シリーズ
バルブ・カプラ ハイドロユニット
手動機器 アクセサリ
注意事項・その他

エア シーケンスバルブ
BWD
油圧 ノンリークカプラ
BGA/BGB
BGC/BGD
BGP/BGS
BBP/BBS
BNP/BNS
BJP/BJS
BFP/BFS

オートカプラ
JVA/JVB
JVC/JVD
JVE/JVF
JNA/JNB
JNC/JND
JLP/JLS

ロータリー ジョイント
JR

油圧バルブ
BK
BEQ
BT
BLS/BLG
BLB
JSS/JS
JKA/JKB
BM/BMG
AU/AU-M
BU
BP/JPB
BX
BEP/BSP
BH
BC

エア ハイドロユニット
CV
CK
CP
CS
CB
CC
AB/AB-V
AC/AC-V

● 形式表示

BMG20 **5** **0** - 0 **G** (5-25MPa)

1
2
3
4

1 2次側設定圧力

- 3: 1.0 ～ 6.0MPa
 5: 3.0 ～ 14.0MPa
 7: 6.0 ～ 27.0MPa

2 デザインNo.

0 : 製品のバージョン情報です。

3 配管方式 ※1

G : ガasketタイプ

注意事項 ※1. 配管方式は、G(gasketタイプ)のみとなります。
 継手等で接続される場合は、BMを選択してください。

4 設定圧力 (2次側設定圧力値－1次側供給圧力値)

設定圧力を指示ください(単位記号まで正確に記入願います)

※ 1次側供給圧力と2次側設定圧力とは、許容最低差圧力以上の差圧を設けてください。

記入例

2次側:5MPa 1次側:25MPa設定 → **(5.0－25.0MPa)**

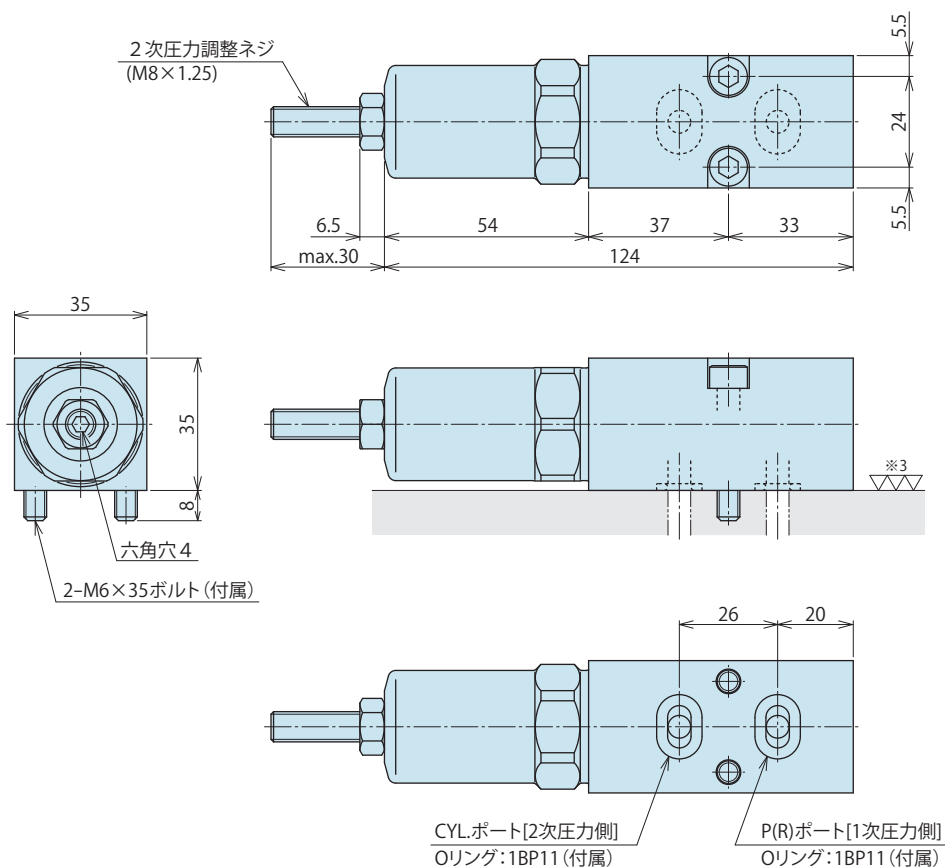
2次側:725PSI 1次側:3625PSI設定 → **(725－3625PSI)**

● 仕様

形式		BMG2030-0G	BMG2050-0G	BMG2070-0G
1次側供給圧力	MPa	2.0 ～ 7.0	6.0 ～ 30.0	9.0 ～ 30.0
2次側設定圧力	MPa	1.0 ～ 6.0	3.0 ～ 14.0	6.0 ～ 27.0
許容最低差圧力※2	MPa	1.0	3.0	3.0
耐圧	MPa	10.5	37.5	37.5
最小通路面積	mm ²	23.3		
使用温度	℃	0 ～ 70		
使用流体		ISO-VG-32相当一般作動油		
質量	kg	0.8		

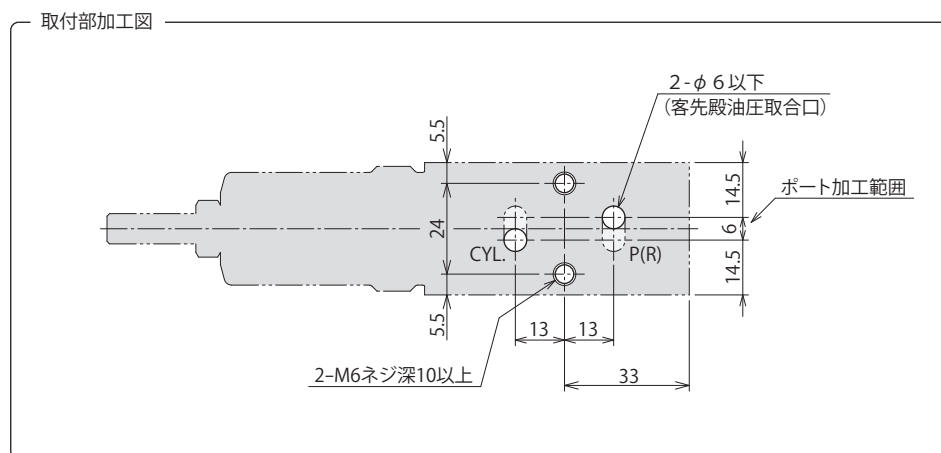
注意事項 ※2. 許容最低差圧力は1次側供給圧力と2次側設定圧力の最低差圧を示します。

● 外形寸法



注意事項

※3. 取付面（Oリングシール面）は、表面粗度が6.35の平面としてください。


 ハイパワー
シリーズ

エアシリーズ

油圧シリーズ

 バルブ・カプラ
ハイドロユニット

 手動機器
アクセサリ

注意事項・その他

 エア
シーケンスバルブ

BWD

 油圧
ノンリークカプラ

BGA/BGB

BGC/BGD

BGP/BGS

BBP/BBS

BNP/BNS

BJP/BJS

BFP/BFS

オートカプラ

JVA/JVB

JVC/JVD

JVE/JVF

JNA/JNB

JNC/JND

JLP/JLS

 ロータリー
ジョイント

JR

油圧バルブ

BK

BEQ

BT

BLS/BLG

BLB

JSS/JS

JKA/JKB

BM/BMG

AU/AU-M

BU

BP/JPB

BX

BEP/BSP

BH

BC

 エア
ハイドロユニット

CV

CK

CP

CS

CB

CC

AB/AB-V

AC/AC-V

● 注意事項

● 取付施工上の注意事項（油圧シリーズ共通）

1) 使用流体の確認

- 必ず「油圧作動油リスト」を参考に適切な油をご使用ください。

2) 配管前の処置

- 配管・管継手・ジグの油穴等は、十分なフラッシングで清浄なものをご使用ください。
- 回路中のゴミや切粉等が、油漏れや動作不良の原因になります。
- 一部バルブを除く当社製品には油圧系統や配管等のゴミ・不純物侵入を防止する機能は設けていません。

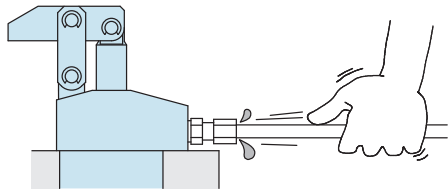
3) シールテープの巻き方

- ネジ部先端を 1 ～ 2 山残して巻いてください。
- シールテープの切れ端が油漏れや動作不良の原因になります。
- 配管施工時は機器内に異物を混入させないため、作業環境を清浄にして、適正な施工を行ってください。

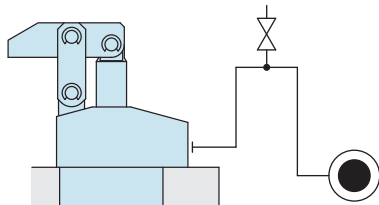
4) 油圧回路中のエア抜き

- 油圧回路中に多量のエアが混入したまま使用すると、動作時間が異常に長くなります。
配管施工後または、ポンプの油タンクが空になった状態でエアを送り込んだ場合は、必ず以下の手順でエア抜きを実施してください。

- ① 油圧回路の供給圧力を 2MPa 以下にしてください。
- ② クランプ・シリンダ・ワークサポート等が一番近い配管継手部の袋ナットを 1 回転緩めてください。
- ③ 配管を左右に揺すり、配管継手の喰込み部を緩めてください。
エアの混入した作動油が出てきます。



- ④ エアの混じりが無くなれば、袋ナットを締付けます。
- ⑤ さらに、油圧回路中の最上部および、末端のクランプ付近でエア抜きすると、より効果的です。（ガスケットタイプを使用する場合は、油圧回路中の最上部付近にエア抜き弁を設置してください。



5) 緩みのチェックと増し締め

- 機器取付け当初は初期なじみによりボルト、ナット等の締付け力が低下します。
適宜緩みのチェックと増し締めを行ってください。

● 油圧作動油リスト

メーカー名	ISO 粘度グレード ISO-VG-32	
	耐摩耗性作動油	多目的汎用油
昭和シェル石油	テラス S2 M32	モーリナ S2B 32
出光興産	ダフニーハイドロリックフルイド 32	ダフニースーパーマルチオイル 32
JX 日鉱日石エネルギー	スーパーハイランド 32	スーパーマルチパス DX 32
コスモ石油	コスモハイドロ AW32	コスモ NEW マイティスーパー 32
モービル石油	モービル DTE24	モービル DTE24 ライト
松村石油	ハイドール AW32	
カストロール	ハイスピン AWS32	

注意事項 表中の製品により海外で入手困難な場合がありますので、海外でご購入の際には各メーカーにお問合せください。

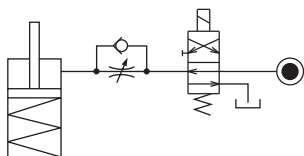
● 油圧シリンダの速度制御回路と注意事項



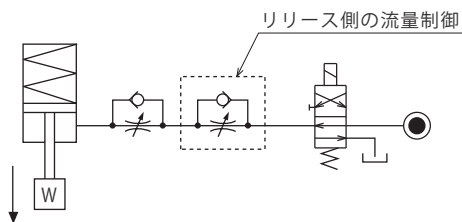
油圧シリンダの動作速度を制御する場合の回路は以下のことに注意して、油圧回路設計をしてください。
回路設計を誤ると、機器の誤動作、破損などが発生する場合がありますので、事前の検討を十分行ってください。

● 単動シリンダの速度制御回路

スプリングリターン式の単動シリンダは、リリース時の回路流量が少ないとリリース動作不良（スティック動作や動作停止）が発生したり、リリース時間が極端に長くなります。チェック弁付流量調整弁を使用し、ロック動作時の流量のみ制御してください。また、動作速度に制約のあるシリンダ（スイングクランプ、油圧コンパクトシリンダ等）の制御は、なるべくシリンダ毎に調整弁を設置してください。



リリース時に、リリース動作方向に負荷がかかりシリンダを破損させる恐れのある場合は、チェック弁付流量調整弁を使用し、リリース側の流量も制御してください。（スイングクランプで、リリース時にレバー重量がかかる場合も該当）



● 複動シリンダの速度制御回路

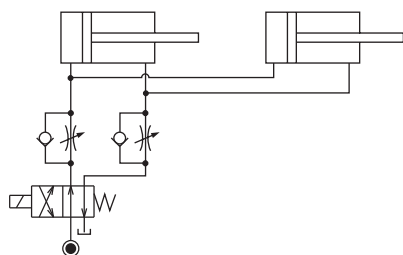
複動シリンダの速度を制御（TLA/TMA を除く）する場合、ロック側・リリース側共にメータアウト回路としてください。メータイン回路では、油圧回路中の混入エアの影響を受けやすく、速度制御が困難です。

但し、LKE、TLA、TMA、を制御する場合、ロック側・リリース側共にメータイン回路としてください。

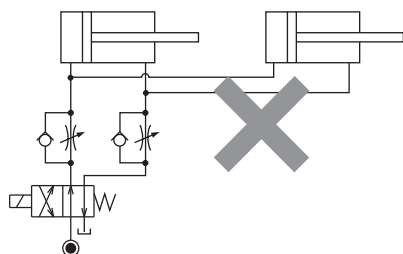
LKE については P.47 を参照願います。

TLA、TMA の場合、メータアウト回路では、異常高圧が発生し、油漏れや故障の原因となります。

【メータアウト回路】（LKE/TLA/TMA を除く）

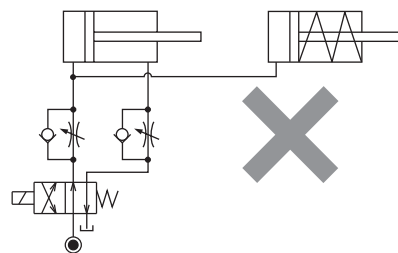


【メータイン回路】（LKE/TLA/TMA はメータイン回路としてください。）



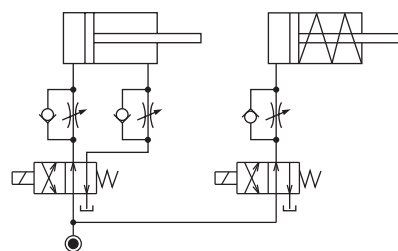
但し、メータアウト回路の場合、次のことを考慮して油圧回路設計を行ってください。

- ① 複動シリンダと単動シリンダを併用するシステムでは、基本的には同一回路での制御はしないでください。
単動シリンダのリリース動作不良が発生したり、リリース動作時間が極端に長くなります。



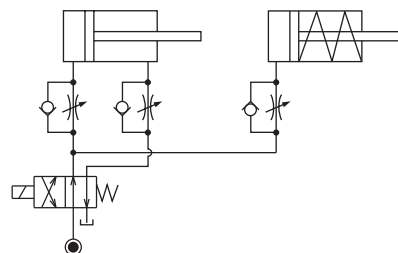
単動シリンダと複動シリンダを併用する場合は、次の回路を参考にしてください。

○制御回路を個別にする。

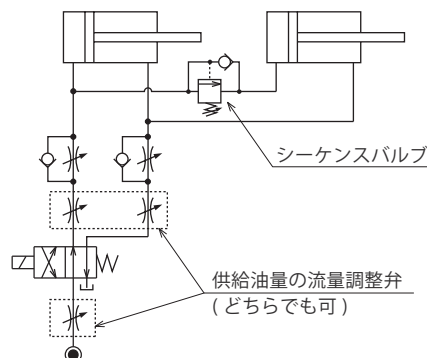


○複動シリンダ制御回路の影響を受けにくくする。

但し、タンクラインの背圧によっては、複動シリンダ動作後に単動シリンダが動作することがあります。



- ② メータアウト回路の場合、供給油量によってはシリンダ動作中に回路内圧が上昇する恐れがあります。流量調整弁を用いてシリンダへ供給される油量を予め少なくすることで、回路内圧の上昇を防止することが可能です。特に、シーケンスバルブや動作確認の圧力スイッチを設置するシステムでは、設定圧以上の回路内圧が発生すると、システムが成立しなくなるため、十分考慮してください。



● 注意事項

● 取扱い上の注意事項

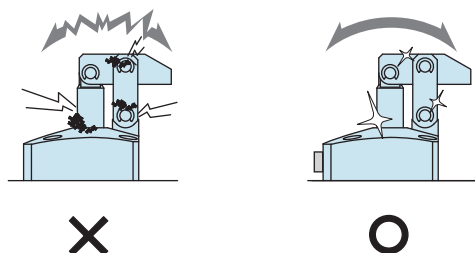
- 1) 十分な知識と経験を持った人が取扱ってください。
- 油空圧機器を使用した機械・装置の取扱い、メンテナンス等は、十分な知識と経験を持った人が行ってください。
- 2) 安全を確保するまでは、機器の取扱い、取外しを絶対に行わないでください。
 - ① 機械・装置の点検や整備は、被駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置等がなされていることを確認してから行ってください。
 - ② 機器を取外すときは、上述の安全処置がとられていることの確認を行い、圧力源や電源を遮断し、油圧・エア回路中に圧力が無くなったことを確認してから行ってください。
 - ③ 運転停止直後の機器の取外しは、機器の温度が上がっている場合がありますので、温度が下がってから行ってください。
 - ④ 機械・装置を再起動する場合は、ボルトや各部の異常がないか確認した後に行ってください。
- 3) クランプ（シリンダ）動作中は、クランプ（シリンダ）に触れないでください。手を挟まれ、けがの原因になります。



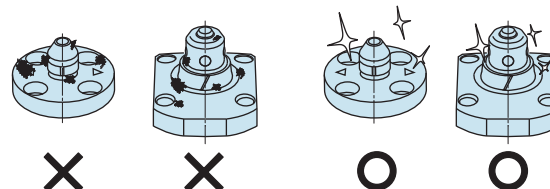
- 4) 分解や改造はしないでください。
- 分解や改造をされますと、保証期間内であっても保証ができなくなります。

● 保守・点検

- 1) 機器の取外しと圧力源の遮断
 - 機器を取外す時は、被駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置等がなされていることを確認し、圧力源や電源を遮断して油圧・エア回路中に圧力が無くなったことを確認した後に行ってください。
 - 再起動する場合は、ボルトや各部の異常が無いか確認した後に行ってください。
- 2) ピストンロッド、プランジャ周りは定期的に清掃してください。
 - 表面に汚れが固着したまま使用すると、パッキン・シール等を傷付け、動作不良や油・エア漏れの原因となります。



- 3) 位置決め機器（VS/VT/VL/VM/VJ/VK/WVS/WM/WK/VX/VXF）の各基準面（テーパ基準面や着座面）は定期的に清掃してください。
 - 位置決め機器（VX/VXFを除く）にはクリーニング機構（エアブロー機構）があり、切粉やクーラントの除去を行うことができます。但し、固着した切粉や粘性のあるクーラント等除去できない場合もありますので、ワーク・パレット装着時は異物が無いことを確認して装着してください。
 - 汚れが固着したまま使用すると、位置決め精度不良や動作不良、油漏れ・エア漏れの原因になります。



- 4) カブラにて切離しを行う場合、長期間使用されますと回路中にエアが混入しますので、定期的にエア抜きを行ってください。
- 5) 配管・取付ボルト・ナット・止め輪・シリンダ等に緩みがないか定期的に増締め点検を行ってください。
- 6) 作動油に劣化がないか確認してください。
- 7) 動作はスムーズで異音等がないか確認してください。
 - 特に、長期間放置した後、再起動する場合は正しく動作することを確認してください。
- 8) 製品を保管する場合は、直射日光・水分等から保護して冷暗所にて行ってください。
- 9) オーバーホール・修理は当社にお申しつけください。

● 保証

1) 保証期間

- 製品の保証期間は、当社工場出荷後 1 年半、または使用開始後 1 年のうち短い方が適用されます。

2) 保証範囲

- 保証期間中に当社の責任によって故障や不適合を生じた場合は、その機器の故障部分の交換または、修理を当社の責任で行います。ただし、次の項目に該当するような製品の管理にかかわる故障などは、この保証の対象範囲から除外させていただきます。

- ① 決められた保守・点検が行われていない場合。
- ② 使用者側の判断により、不適合状態のまま使用され、これに起因する故障などの場合。
- ③ 使用者側の不適切な使用や取扱いによる場合。
(第三者の不当行為による破損なども含みます。)
- ④ 故障の原因が当社製品以外の事由による場合。
- ⑤ 当社が行った以外の改造や修理、また当社が了承・確認していない改造や修理に起因する場合。
- ⑥ その他、天災や災害に起因し、当社の責任でない場合。
- ⑦ 消耗や劣化に起因する部品費用または交換費用
(ゴム・プラスチック・シール材および一部の電装品など)

なお、製品の故障によって誘発される損害は、保証の対象範囲から除外させていただきます。

ハイパワー シリーズ
エアシリーズ
油圧シリーズ
バルブ・カプラ ハイドロユニット
手動機器 アクセサリ
注意事項・その他

注意事項
取付施工上の注意 (油圧シリーズ)
油圧作動油リスト
油圧シリンダの 速度制御回路
取付施工上の注意
保守・点検
保証

会社案内
会社概要
取扱商品
沿革

索引
形式検索

営業拠点

営業拠点 Address

国内営業拠点

本社・工場 関西営業所 海外営業	TEL.078-991-5115	FAX.078-991-8787
	〒651-2241 兵庫県神戸市西区室谷2丁目1番5号	
関東営業所	TEL.048-652-8839	FAX.048-652-8828
	〒331-0815 埼玉県さいたま市北区大成町4丁目81番地	
中部営業所	TEL.0566-74-8778	FAX.0566-74-8808
	〒446-0076 愛知県安城市美園町2丁目10番地1	
九州営業所	TEL.092-433-0424	FAX.092-433-0426
	〒812-0006 福岡県福岡市博多区上牟田1丁目8-10-101	

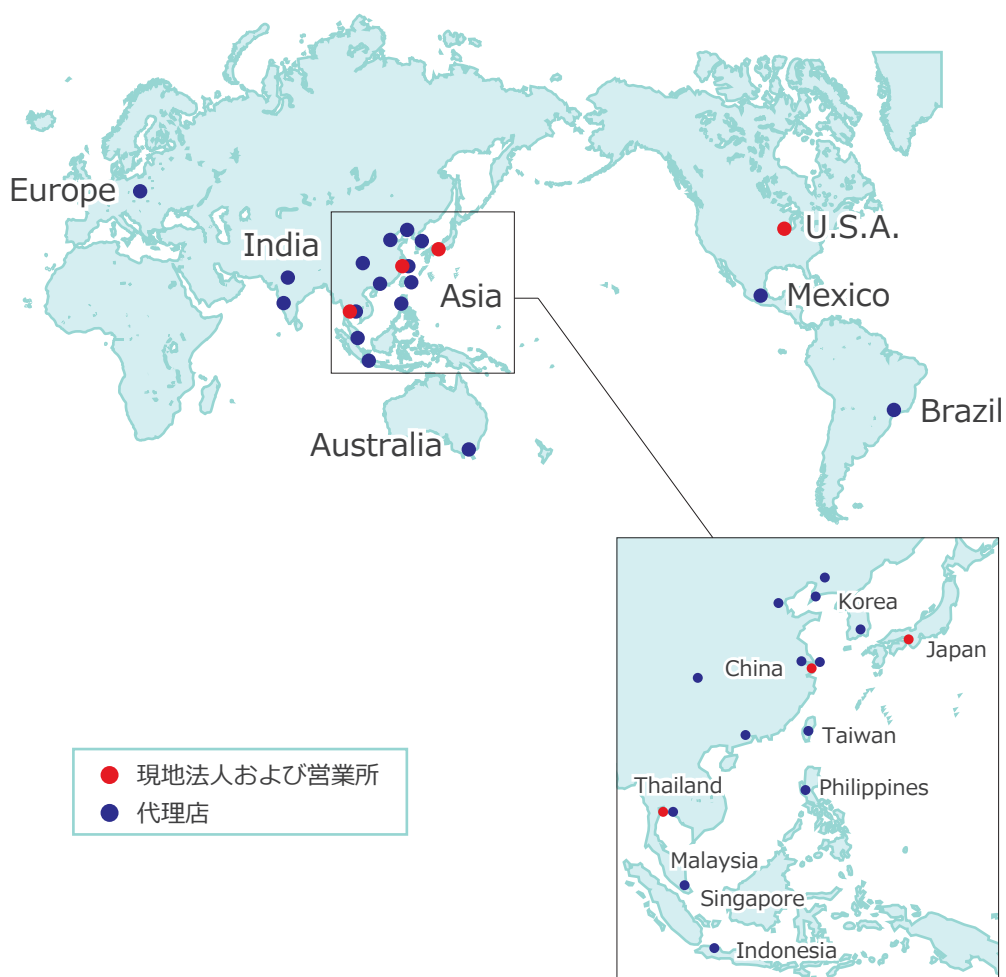
海外営業拠点

Japan 日本 海外営業 Overseas Sales	TEL. +81-78-991-5162	FAX. +81-78-991-8787
	〒651-2241 兵庫県神戸市西区室谷2丁目1番5号 KOSMEK LTD. 1-5, 2-chome, Murotani, Nishi-ku, Kobe-city, Hyogo, Japan 651-2241	
USA アメリカ合衆国 KOSMEK (USA) LTD.	TEL. +1-630-241-3465	FAX. +1-630-241-3834
	1441 Branding Avenue, Suite 110, Downers Grove, IL 60515 USA	
China 中国 考世美(上海)貿易有限公司 KOSMEK (CHINA) LTD.	TEL.+86-21-54253000	FAX.+86-21-54253709
	中国上海市浦东新区向城路58号东方国际科技大厦21F室 200122 21/F, Orient International Technology Building, No.58, Xiangchen Rd, Pudong Shanghai 200122., P.R.China	
Thailand タイ タイ事務所 Thailand Representative Office	TEL. +66-2-715-3450	FAX. +66-2-715-3453
	67 Soi 58, RAMA 9 Rd., Suanluang, Suanluang, Bangkok 10250, Thailand	
Taiwan 台湾 (代理店) 盈生貿易有限公司 Full Life Trading Co., Ltd.	TEL. +886-2-82261860	FAX. +886-2-82261890
	台湾新北市中和區建八路2號 16F-4 (遠東世紀廣場) 16F-4, No.2, Jian Ba Rd., Zhonghe District, New Taipei City Taiwan 23511	
Philippines フィリピン (代理店) G.E.T. Inc, Phil.	TEL.+63-2-310-7286	FAX. +63-2-310-7286
	Victoria Wave Special Economic Zone Mt. Apo Building, Brgy. 186, North Caloocan City, Metro Manila, Philippines 1427	
Europe ヨーロッパ (代理店) KOS-MECH GmbH	TEL. +43-463-287587-10	FAX. +43-463-287587-20
	Schleppeplatz 2 9020 Klagenfurt Austria	
Indonesia インドネシア (代理店) P.T PANDU HYDRO PNEUMATICS	TEL. +62-21-5818632	FAX. +62-21-5814857
	Ruko Green Garden Blok Z- II No.51 Rt.005 Rw.008 Kedoya Utara-Kebon Jeruk Jakarta Barat 11520 Indonesia	

エリア別営業拠点



Global Network



株式会社 **コスメック**

●記載以外の仕様および寸法については、別途お問い合わせください。
●このカタログの仕様は予告なしに変更することがあります。

